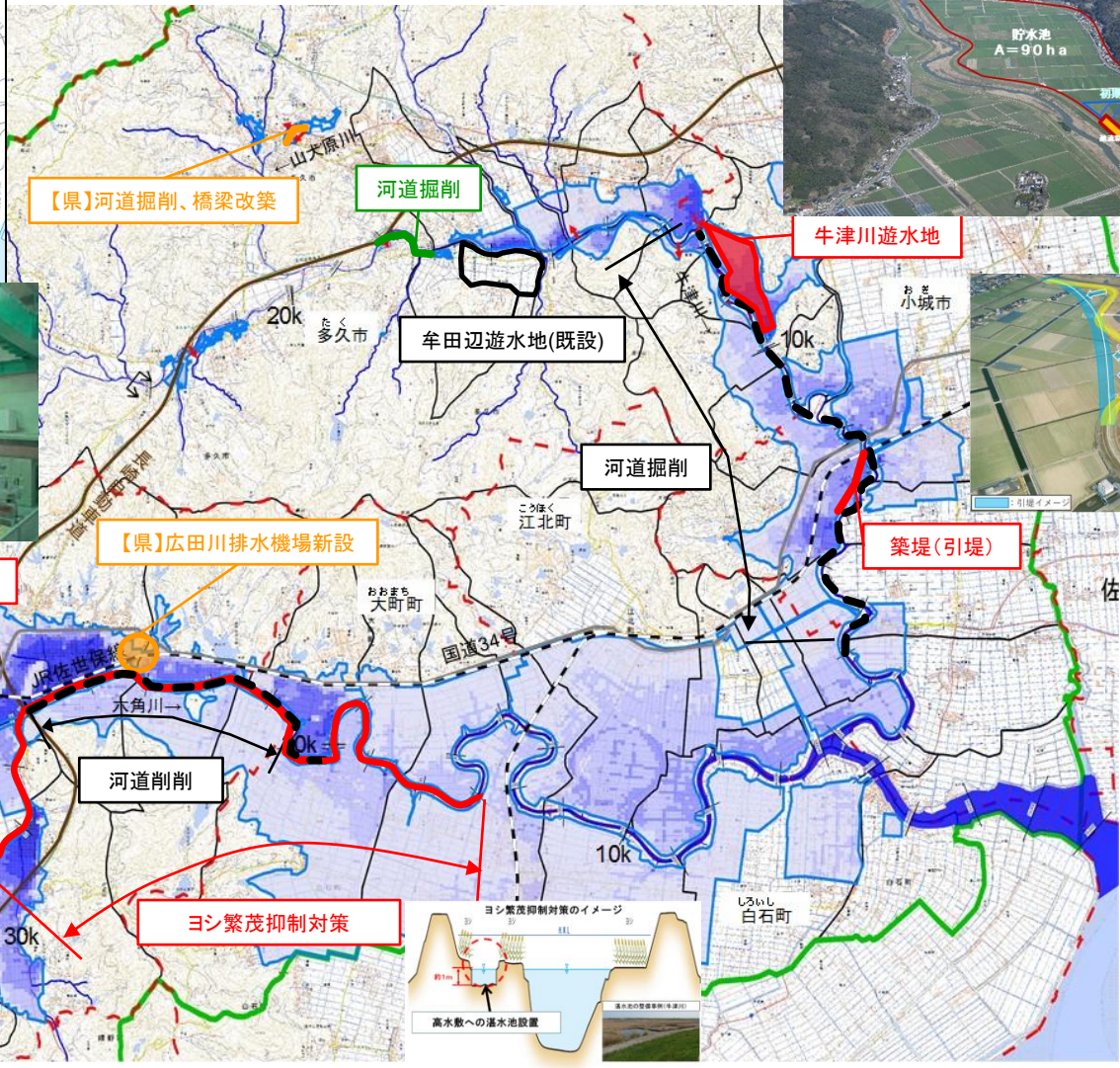
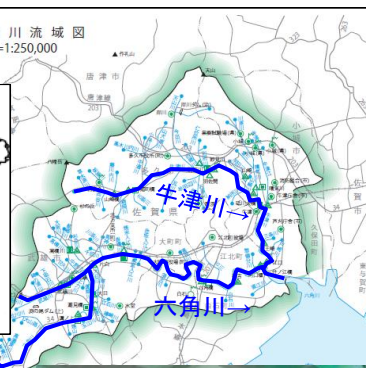
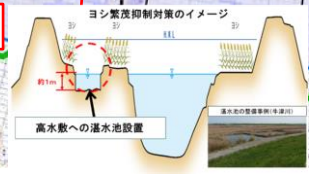


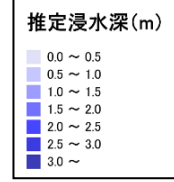
# 六角川の治水対策の進捗状況



【六角川洪水調節施設】  
●貯水容量：約400万m3  
●貯水面積：約16ha  
●満水時の水深：約5.0m～6.0m

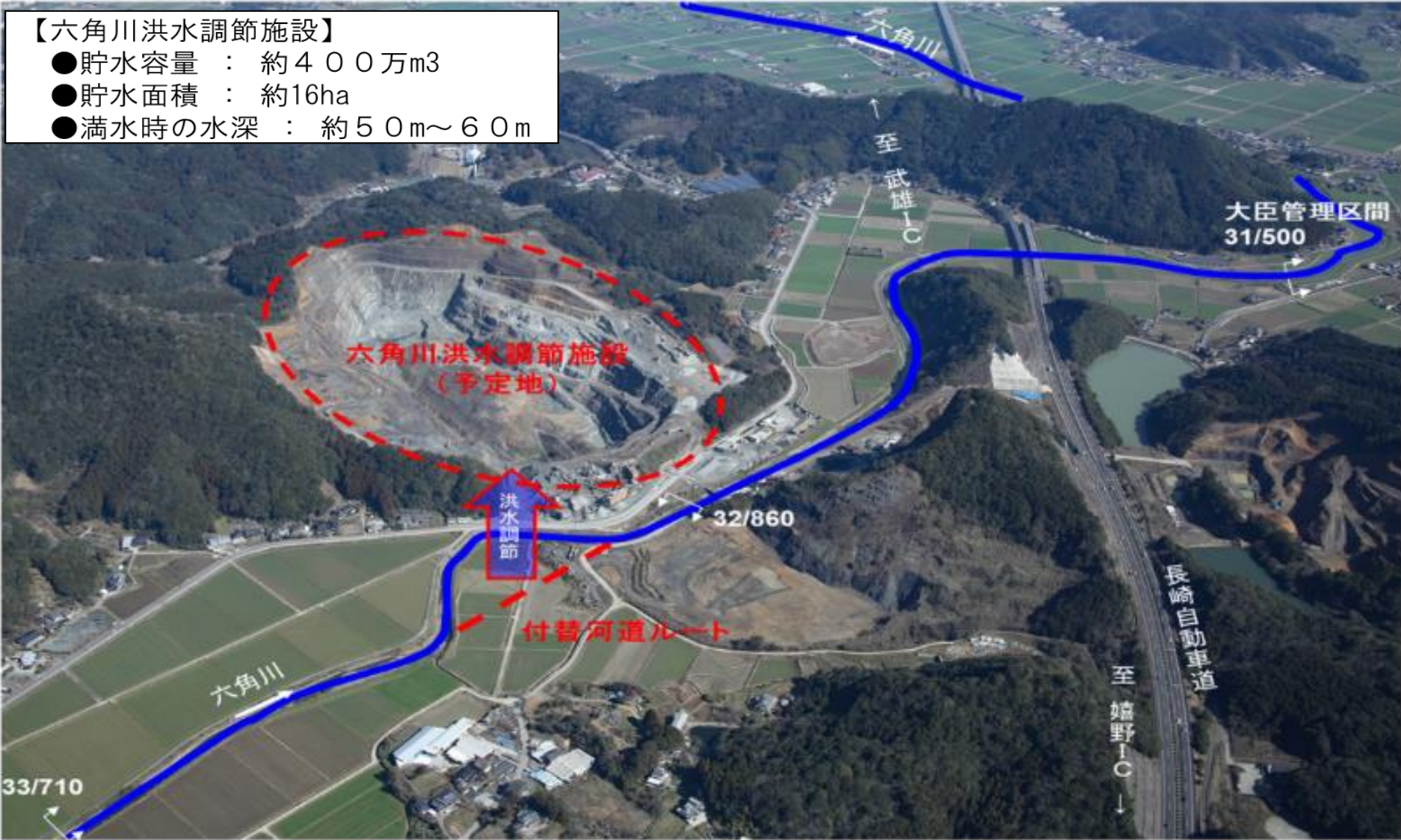


- 凡例
- 実施中
  - 完了
  - 今後実施
  - 興事業



## 【六角川洪水調節施設】

- 貯水容量：約400万m<sup>3</sup>
- 貯水面積：約16ha
- 満水時の水深：約50m～60m



1. 六角川洪水調整池の全体像は写真のようになります。
2. 六角川洪水調整池の整備は、
  - ①河道の付替え
  - ②流入施設の整備
  - ③調節施設の整備の三段階で行います。



※水を貯める部分については、現在も採石が行われているため、今後形状が変わります

令和5年3月末時点



- 高橋排水機場の増設 (5.0 m<sup>3</sup>/s ⇒ 6.1 m<sup>3</sup>/s)
- 2号及び3号ポンプ (3.7 m<sup>3</sup>/s × 2基) はR4年度末までに増設済
- 現在、1号ポンプの工場製作中。



## ポンプ室

1号ポンプ  
R6年3月完了予定

2号ポンプ  
R5年3月完了

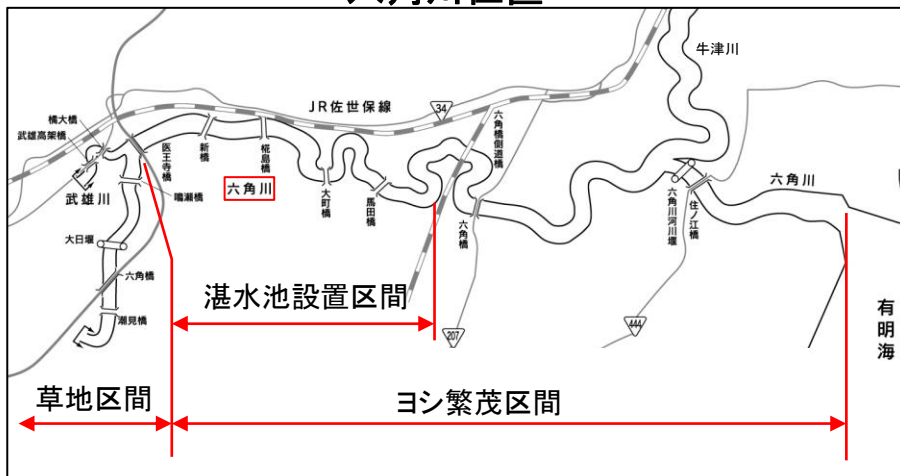
3号ポンプ  
R4年3月完了

## 増強工事後のポンプ

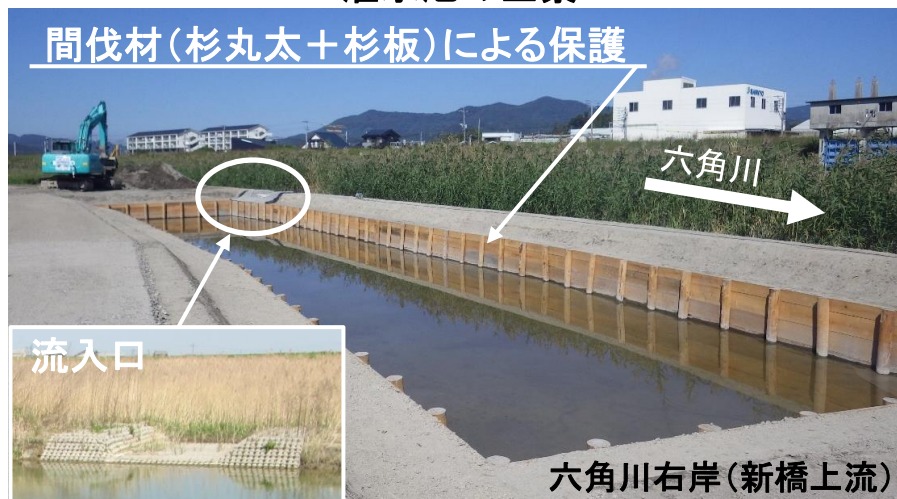


- ・六角川に設置された「ヨシ繁茂抑制のために設置した湛水池」の概要です。
- ・六角川中流の流下能力が不足する区間に湛水池を設置して水の流れをスムーズにしています。

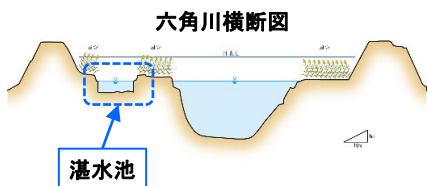
## 六角川位置



## 湛水池の全景



## 湛水池の構造



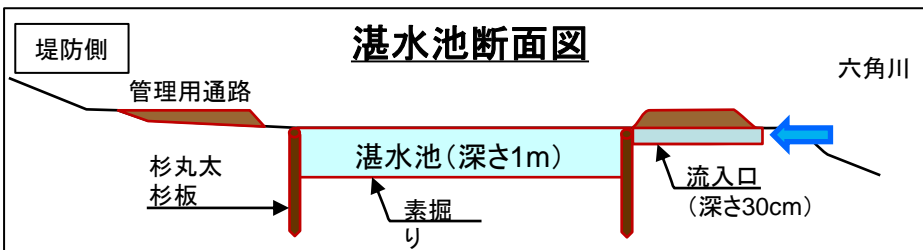
- ・池周りは、杉の丸太と板で囲って保護しています。
- ・流入口は約2mでブロックで保護しています。

## 流入口の様子



大潮の時に、この部分から池に水が入るように高さを決めています。

## 湛水池断面図



大潮の時に、流入口から水が入っています。



新橋上流

対策前



対策後



印輪橋下流

対策前



対策後



令和5年3月末時点





上流側より



下流側より

